

袋井市教育委員会 会議録（要旨）

会議名	令和6年1月 袋井市教育委員会 定例会
招集日時	令和6年1月30日(火)午後1時30分
会議時間	午後1時30分から午後3時30分まで（2時間）
場所	教育会館 3階 ICT研修室
出席者	鈴木一吉 教育長 鈴木万里子 委員 大谷純應 委員 溝口知秀 委員 吉田陽子 委員 (計：5人)
欠席者	無し
傍聴者	無し
当局出席者	石黒克明 教育部長 山本裕祥 教育監 山本 浩 教育企画課長 小鷹義晴 おいしい給食課課長 杉山明子 子ども未来課長 小澤一則 育ちの森所長 神田明治 学校教育課課長 中村悟史 魅力ある部活動推進室長 大庭尚文 生涯学習課長 小久江暁子 袋井図書館長 白澤 崇 歴史文化館長 平野邦孝 教育企画課未来の教育推進室長 松井健尋 教育企画課主幹兼教育総務係長 (計：13人) (合計：18人)
会議に付した 事 件	別紙「令和6年1月 袋井市教育委員会定例会 議事日程」の とおり

令和6年1月 袋井市教育委員会定例会 日程
会 議 日 程

日程第1 開 会

日程第2 会議録署名委員の指名

日程第3 会議録の承認

日程第4 教育長報告

日程第5 教育部月例事業報告

日程第6 議 事（会議に付すべき事件）

（1）報告事項

報第1号 「小学校社会科補助資料集」の改訂及び「袋井市デジタルミュージアムサイト」の開設について

報第2号 袋井駅南パブリックアート設置事業について

報第3号 「法多山田遊祭」の重要文化財指定について

報第4号 寄附品の受納について

日程第7 意見交換

「子どもの幸せを支えられる」教職員の育成

日程第8 その他

（1）連絡事項

ア 令和6年袋井市はたちの集いの開催結果について

（2）次回定例会等の予定について

2月教育委員会定例会

2月15日（木）午後1時30分～ 教育会館3階 ICT研修室

（3）その他

日程第9 閉 会

1 開会

●教育長

2 会議録署名委員の指名

●教育長

大谷委員 と 溝口委員 を指名

3 会議録の承認

●教育長

12月の定例会の会議録については、承認

4 教育長報告

●教育長

資料に基づき、主な内容を報告

5 教育部月例事業報告

●各課長

資料に基づき、各課長から主な事業を報告

6 議事

【報告事項】

報第1号 「小学校社会科補助資料集」の改訂及び「袋井市デジタルミュージアムサイト」の開設について

●学校教育課長

資料に基づき説明

[質疑・意見（要旨）]

●吉田委員

来年度の運用の方法について確認したいんですが、サイトをメインで運用していくってことなんですか。2月にデータ完成と書いてあるんですけど、まだ不十分なデータもあるけど、主要なものが揃ってるから、メインとしてサイトを取り扱っていくのか。それとも、前年度今使っている「わたしたちの袋井市」を使っていくのか、どちらでしょうか。

●学校教育課長

今、ロイロノートにある「わたしたちの袋井市」は、そのままずっと続けて使っていきます。こちらのサイトは、現在の目標としては5月ぐらいには使えるぐらいに行きたいと考え作業を進めてますが、その後も少しずつ微調整しながら、最終的には来年度の2月ぐらいにきちんと完成という形で行きたいと思っています。

●吉田委員

分かりました。わが子がタブレットを持っているので、どのような内容になっているか見てみたのですが、そのデータの保存場所にたどり着けなくて、子どもも把握できていなかったんですね。そこで、担任の先生に「わたしたちの袋井市」ってどのような取扱いになっているんですか、と聞いてみたのですが、教師用はあるんですけど、子供たち用はないんですって言われたんです。担任の先生自身も、子どもたち用がないことは不思議なので、同僚の他の先生にも聞いてみても、ないと言われたようなんです。現在、子どもは3年生で、今年度1年間がほぼ終わる頃ですが、結局はまだロイロノートでこれが活用されてないですね。3年生は、資料を活用する世代としてはメインになってくるはずなんです。なので、システムももちろん大事なんですけど、これを改訂した時は多分大々的に周知されたと思うんですが、担任の先生は、今年、袋井市で初めて勤務された方なので、そういった方にもきちんと周知して使われるように、頑張っていたいただきたいなと思いました。

●学校教育課長

では、これを使わずに社会をやっているということですか。

●吉田委員

「わたしたちの袋井市」の冊子を、昔ながらの方法で、プロジェクターに映してやっています。なので、ロイロノートで、シートを使ってというような活用方法は、今のうちのクラスではできてないんです。

●学校教育課長

ありがとうございます。基本的に周知してあるんですが、それこそ、今日皆さんと意見交換する中でも触れたいんですが、教員格差かと思いますが、申し訳ないです。

●吉田委員

いろいろな事情はあると思いますが、周知等がんばっていただきたいと思います。

●学校教育課長

ありがとうございます。申し訳ありませんでした。これを使う使わないでは大きな違いがあるんですね。

●吉田委員

冊子の中の写真とか、もちろん見たことあるんですけど、それを使って自分で何かするとか、情報にアクセスするっていうことは、できてないかなと思います。

●学校教育課長

今のロイロノートは、ここから外へ行くことができない、つながっていないです。

●吉田委員

写真とか、自分でこれがほしい、このシートに貼ろうみたいな、データを引っ張ってくることはできますよね。

●学校教育課長

この中のものは使えます。

●吉田委員

それができてないです。

●学校教育課長

分かりました。ありがとうございます。すいません。

●吉田委員

特殊かもしれないですが。

●教育長

それでは、教員に周知するようにお願いします。

報第2号 袋井駅南パブリックアート設置事業について

●生涯学習課長

資料に基づき説明

[質疑・意見（要旨）]

なし

報第3号 「法多山田遊祭」の重要文化財指定について

●歴史文化館長

資料に基づき説明

[質疑・意見（要旨）]

●教育長

何かございますか。大谷委員よろしいですか。

●大谷委員

もう館長から言っていたいただきましたが、この法多山の田遊祭の特徴として、一つは民俗芸能、予祝芸能であることと、それから、寺院の宗教行事である修正会とあって、正月に

ご祈願する行事が複合しているところも一つの特徴であるということです。また、遠州らしさということで言うと、「そうとめ」というところで、神唱えというところがあるんですが、通常は全国的に見ると、全国の有名な神様のお名前をお唱えして、その地にお招きするという形なんですけれども、法多山の神唱えの場合には、遠州から大井川周辺までのぐるっとほぼ一回りしてるんですが、遠州地域の神様の名前をほぼすべてお唱えして、1月7日にお呼びして予祝をする、寿ぎをして五穀豊穰を祈願するという、特徴的な芸能になっています。現在は、法多山田遊祭保存会の皆さん、特に法多の住人の皆様によって保存されておりますが、これが実は全国的にどこもそうなんです、こうした無形民俗文化財芸能の継承が非常に難しくなっているのが実情であります。まだまだ法多山の保存会としては、何とか今後も継承して行けると思うんですが、それでも実は、特に若年層の演者、「そうとめ」などの演目をやってくださるような、特に中学生とか高校生あたりの若年層の演者さんっていうのが、なかなか確保できない時代に入ってきております。指定を受けて非常にありがたい反面、今後より一層伝統芸能を保持していかなければいけない、ということについては、袋井市並びに教育委員会のみなさんに、いろいろご指導やご協力いただきながら、保存会一同邁進していく所存でおりますので、今後ともどうぞご指導よろしくお願ひします。

●教育長

はい、ありがとうございました。何しろ喜びしいことであり、いいニュースだなと思います。

報第4号 寄附品の受納について

●教育企画課長・子ども未来課長

資料に基づき説明

[質疑・意見(要旨)]

なし

7 意見交換

「子どもの幸せを支えられる」教職員の育成

8 その他

(1) 連絡事項

ア 令和6年袋井市はたちの集いの開催結果について

(2) 次回定例会等の予定について

2月教育委員会定例会

2月15日(木)午後1時30分～ 教育会館3階 ICT研修室

(3) その他

9 閉会

(午後3時30分閉会)